文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

中部大学

西アジア考古学・文化遺産セミナー：特別展
文化庁委託・令和八年度文化遺産国際協力拠点交流事業
「イラク・クルディスタン地域における文化遺産国際協力拠点交流事業」

イラク・クルディスタン 6

文化遺産とその発掘

Iraqi Kurdistan Part VI:
Its Cultural Heritage and Excavations



ギャラリートーク開催します（詳細はチラシ裏面またはウェブサイトをご参照ください）

イラク・クルディスタン、ヤシン・テペ遺跡の調査風景（2017 年）（撮影：西山伸一）

2026 年 12 月 2 日（水）– 2027 年 1 月 8 日（金）

場所：中部大学 附属三浦記念図書館 エントランスホール

主催：文化庁・中部大学

協力：ヤシン・テペ考古学プロジェクト、中部大学西山研究室

開館時間：午前 9 時～午後 9 時（月～金）、午前 9 時～午後 4 時 50 分（土）

休館日：12 月 6・8・13・20 日、26 ～ 31 日、1 月 1 ～ 3 日　　観覧料：無料

イラク・クルディスタン 6
文化遺産とその発掘

開催趣旨

中部大学では 2018 年より文化庁から委託を受けイラク共和国クルディスタン地域における文化遺産保護国際貢献事業を実施してきました。クルディスタン地域は、主にクルド民族が暮らす地域で、戦乱の続いたイラクにおいて例外的に治安が安定しています。

一方、2016 年より、本学の西山伸一教授率いる「ヤシン・テペ考古学プロジェクト」は、クルディスタン地域スレイマニヤ県でヤシン・テペ遺跡とその周辺でフィールドワークを継続しています。調査では、メソポタミア文明のアッシリア帝国に関する数々の重要な成果をあげています。

6 回目となる今回の特別展では、クルディスタン地域における文化遺産保護国際貢献事業と考古学の「発掘」の関係について、私たちの活動を紹介します。発掘とはどのようなものか、どのような成果があるのか、それは文化遺産保護にどのように役立つのか、現地の成果から紹介します。

中部大学の学生・教職員をはじめ、歴史、考古学、世界遺産などに関心のある一般の方々のご来場をお待ちしております。

ギャラリートーク

展示している写真パネルや、ポスターに関して解説を行います。
申込不要・途中参加、途中退出可です。ご参加をお待ちしています。
日時：2026 年 12 月 23 日（水） 第 1 回：11：00 ～（約 30 分）
第 2 回：13：00 ～（約 30 分）
集合場所：図書館エントランスホール
担当：西山伸一（中部大学・人間力創成教育院）

本展は、文化庁委託・令和八年度文化遺産国際協力拠点交流事業「イラク・クルディスタン地域における文化遺産国際協力拠点交流事業」の一環として実施いたします。

期間：2026 年 12 月 2 日（水）～ 2027 年 1 月 8 日（金）
場所：中部大学附属三浦記念図書館　エントランスホール

主催：文化庁・中部大学
協力：ヤシン・テペ考古学プロジェクト、中部大学西山研究室

中部大学附属三浦記念図書館へのアクセス
場所：中部大学春日井キャンパス（右図参照）
住所：〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200
電話：0568-51-1111(代表)
・JR 中央本線「神領」下車、北口・中部大学バスのりばより名鉄バス約 10 分
・JR 中央本線「高蔵寺」下車　北 8 番のりばより名鉄バス約 10 分

お問合せ先
・**中部大学人間力創成教育院事務室** chubu-sge@fsc.chubu.ac.jp
・**西山伸一**　shin_nishiyama@fsc.chubu.ac.jp



会場へのアクセス
（中部大学春日井キャンパス）